

# ユキヤナギ

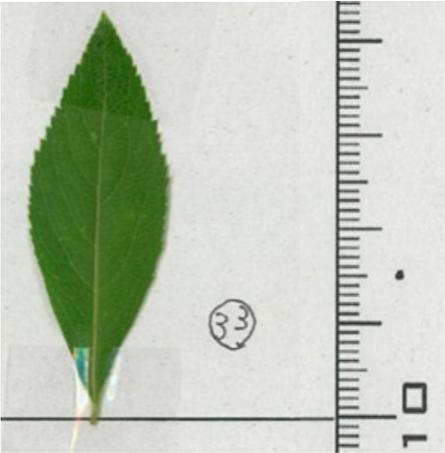
【区画⑦(33), 区画⑱(91)】

学名	<i>Spiraea thunbergii</i> Siebold ex Blume	分類	バラ科シモツケ属
分布	東北地方南部以西	樹高	1~2m程度の落葉低木

## 〈特徴等〉

名前の由来	・葉がヤナギのようであり, 多数の雪白の小花を咲かせることから名づけられた。		
葉の特徴	① 常緑 ・ 落葉	② 広葉 ・ 針葉	
	③ 対生 ・ 互生	④ 単葉 ・ 複葉	⑤ 鋸歯縁 ・ 全縁
開花等	・春頃(4~5月)に新葉と同時に白い花を穂状に咲かせる。		
結実等	・5~6月頃に, 5個程度集合した果実を複数つける。		
その他	・川沿いの岩上等に生えるが, 観賞植物として庭園等に栽植されている。		

## 〈写真〉

		
樹木 (5/12)	樹皮 (5/12)	葉の付き方 (6/12)
		
葉 (6/12)	花 (4/3)	果実(実) (4/3)

〈参考文献〉 牧野富太郎 (2017) 『新分類 牧野日本植物図鑑』北隆館, p. 605.  
林 将之 (2018) 『葉で見わかる樹木 増補改訂版』小学館, p. 21.